

2026年度 大阪府訪問看護ステーション協会（第3回運営委員会）議事録			
日 時	2026年8月6日（木）		14：00 ～ 16：00
場 所	大阪府訪問看護ステーション協会	研修室	
参加者	協会役員 4名 出席者：長濱あかし 松本康代 藏垣信子 金田京子 各ブロック役員 11名／11名 出席者：米島ゆかり 水取恵子 長濱かおり 岩井兵太 我妻いずみ 寺崎玲子 二條由加里 吉村友美 吉田康嗣 松田由香里 佐田順子 委員会 5名／5名 出席者：堀田洋子（学術） 荒木さおり（広報） 久保田牧子（小児） 木田里美（災害） 柴優也（精神） 事務局 1名 出席者：後藤貴典		
	合計 出席者 21名		
	司会	藏垣副会長	記録 後藤（事務局）
	内 容		
藏垣副会長司会のもと、第3回運営委員会は定刻に開会した。			
【開会】			
1. 会長挨拶			
【報告事項】			
1. 2026年度定時総会報告			
司会から資料1（議事録）を基に6月27日開催の定時総会決議事項及び報告事項につき説明があり、出席者で確認した。			
2. 第1回理事会報告			
司会から資料2（議事録）を基に7月9日開催の理事会報告があり、出席者で内容を確認した。			
3. 2026年度事業関連			
1）令和8（2026）年度大阪府訪問看護推進事業			
司会から以下の通り報告があり、出席者で確認した			
① 7月1日～8月31日 第1次間接補助事業申込受付中			
(1)新任育成事業 5名／3st 執行率 27% （8/5時点）			
(2)ネットワーク事業 3件（3事業所） 執行率 6% （8/5時点）			
i システム導入 0件 / ii 事務員雇用 2件 / iii 特定行為代替 1件			
②インターンシップ事業：エントリー37名（マッチング済 29名）			
③教育ステーション事業（第2回教育ST会議 7/22・7/23）			
④第12回大阪府訪問看護シンポジウム 2026			
日 時：2026年11月21日（土）14：00～			
場 所：大阪府医師会館2階ホール Zoom			
テーマ：新しい認知症観の理解 ～認知症ケアの「今」を学ぶ～			
2）研修の進捗状況報告			
① 令和8年度訪問看護推進事業：申込率7%、特定行為研修活用は1件にとどまる			
② インターンシップ事業：エントリー37名、マッチング済み29名			
③ 大阪府訪問看護実態調査：8月17日～送付、回答データを行政要望の根拠として活用			
④ 精神科プロアポ研修（9月12日）：申込者17名と低調；各ブロックでの周知を依頼			
⑤ 新型BCP研修：9月26日開催予定			

⑥ 新卒セミナー：10月17日（土）14時～Zoom、無料 24

⑦ 小児医療的ケア研修：8月22日、社会福祉会館にて有料開催（募集締切済）

4. 「2026年度 大阪府訪問看護実態調査」回答と周知依頼

長濱会長から標記調査の内容の説明があり、協力およびブロック周知が呼びかけられた。

なお、調査期間は8月17日～9月18日である。

5. 「2026年度版 訪問看護のご案内」ブロック配布申請の件

指名により事務局から資料3を基に標記冊子の完成予定が8月末となっているため、ブロック配布につき、部数や送付先の申請が依頼された。

配布数の上限は一応400部であるが、それ以上を希望する場合は協会に連絡をすれば増加することも可能である旨、執行部から説明があった。

なお、提出期限は8月31日（金）とする。

6. 活動報告

各ブロックからの活動報告（主要報告）

① 管理者会出席率の低さが複数ブロックの共通課題；周知不足・教育ステーション引受先不足も継続課題

② 指示書の郵送対応問題：医師会から通知文あり、協会としては各事業所間の個別対応を推奨し、公式見解は出さない方針

③ 生活保護利用者への不正請求問題（八尾市）：浴槽なし患者への複数回算定等が確認され、行政・医師会と連携して対応を検討中 1415

④ ナーシングアート大阪イベント：253名参加、訪問看護ブースに132名（52%）が参加し盛況

⑤ 24時間緊急対応の負担問題：管理者一人で65日間対応の事例あり；制度上の複数事業所連携は現状困難

2) 各委員会からの活動報告

資料4-2を基に各委員長から報告があった。

小 児 大阪市レスパイト事業に関する実態アンケート

大阪市「医療的ケア家族支援事業」の詳細（マッチング方式・急変時対応・指示書要否）について再度説明を求める予定

広 報 AIによるささえあい作成の進捗と反省点及び今後について

ささえあい（12ページに増量）：8月中旬に各事業所へ送付予定；写真提供が3ブロックのみのため全ブロックへ協力要請。

公式LINE・Instagramの運用方針を広報委員会で検討中

学 術 集会：10月24日（土）10時～15時半

二部制（演題発表＋ワークショップ「ハザードドラッグの在宅対策」）

精 神 9/12研修内容とプログラムの検討

災 害 9/26連携型BCP研修。マニュアル見直し他。

3) 部会等からの活動報告

(1) 新卒訪問看護師育成部会：新卒セミナーについて（10/17Zoom開催）

(2) 小児訪問看護推進部会：8/22実務研修の内容説明。

(3) 訪問看護実態調査検討部会：報告済みにて省略

(4) 訪問看護ステーションにおけるリハビリ対策検討部会：交流会

「病院と在宅の多職種を越えた連携を考える」10月22日（木）18時～ Zoom

【情報交換・情報提供】

1. 8/8 看護の日イベント 協力ブロック 北河内ブロック（報告済みにて省略）
2. 大阪府のカスタマーハラスメント対策としての複数名訪問支援事業について
会長より標記について以下の要旨で大阪府からの回答の内容報告があった。
 - ・二人訪問につき医療は対応無し。次年度に向けて発信は継続する
 - ・介護では二分の一補助で 1,200 円程度に留まる結果
3. ブロック長からの要望
 - 委員会担当者：出席・欠席状況をブロック長が把握できる仕組みの整備

以上をもって、司会は閉会を宣し、会議は終了した。

次回日時	2026 年 10 月 15 日（木）14：00～ 社会福社会館 402 号室 （13 時から会計中間報告会）
議 題	